

# 水道ビジョンの 財政計画

財政計画は、前述の主な施設整備計画を基本としていますが、策定にあたっての基本的な考え方及び財政計画の内容は、以下のとおりです。

## ① 策定にあたっての基本的な考え方

この財政計画は、以下の9つの考え方が基本となっています。

区分	基本的な考え方
1 将来人口	将来人口は、平成18年に行政改革長期プラン前期実行計画を策定するために市企画課が算出した人口推計を使用する。
2 年間配水量	平成20年度の年間配水量である約1,750万 $\text{m}^3$ を基本に、将来人口の人口減少割合を乗じる。
3 自己水割合	年間配水量に対する自己水の割合は、平成22、23年度が18%、平成24、25年度が19%、平成26年度以降は毎年度20%とする。
4 有収水量	ここ数年の実績を踏まえ、毎年度、年間配水量の95%を有収水量とする。
5 県水単価	県営水道の1 $\text{m}^3$ 当たりの単価は、平成22年度は現行の61.78円とし、平成23年度以降は約3.5%の値上げを見込み64円とする。
6 水道料金	施設の更新、管路の耐震化及び県営水道の値上げなどの事業運営に必要な財源を確保するため、平成25年度以降は9%値上げを見込む。
7 企業債	施設の更新や管路の耐震化の財源不足に対応するため、扇町屋配水場の耐震化工事が始まる平成23年度から5億円を基本に借入れを見込む。
8 国庫支出金	扇町屋配水場耐震化工事の財源とするため、平成23、24年度に国庫補助金を各3千万円受ける。
9 人件費削減	今後の組織見直しに関連して、平成27年度から職員2人を減員し、経費の削減に努める。

## (2) 財政計画の内容

入間市水道ビジョンの10年間における財政計画では、事業収益315億5,459万円、事業費289億2,701万円、資本的収入56億7,870万円、資本的支出83億274万円を見込んでいます。

この結果、水道ビジョンの事業費と資本的支出を合わせた財政規模については372億2,975万円となっています。

### ●財政計画の内容

#### 収益的収入及び支出

**事業収益：315億5,459万円**

うち給水収益（水道料金）：292億7,324万円  
主な内容：給水収益（水道料金）、加入金、預金利息

**事業費：289億2,701万円**

主な内容：原水・浄水費、配水費、給水費、業務費、減価償却費

**事業収支（事業収益－事業費）：26億2,758万円**

#### 資本的収入及び支出

**資本的収入：56億7,870万円**

主な内容：企業債、国庫支出金、負担金、加入金

**資本的支出：83億274万円**

うち建設改良費：56億6,151万円  
主な内容：事務費、配水管改良費、配水場改良費、企業債償還金

**資本的収支（資本的収入－資本的支出）：△26億2,404万円**

## ①事業収益及び資本的収入について

財政計画のうち、事業収益及び資本的収入の内容を見ると、事業収益は、給水収益（水道料金）が78.6%、その他の営業収益が5.7%、営業外収益が0.4%となり、資本的収入では、企業債が11.4%、加入金が1.6%となっています。

給水収益（水道料金）と企業債を合計すると収入全体の90%を占めています。

その他の営業収益及び加入金は、主に水道利用加入金ですが、景気低迷によりマンションや戸建住宅の新築が減少傾向にあることから7.3%、国庫支出金は、施設の更新や管路の耐震化に対する補助制度が整備されていないことから0.2%、負担金は、公共下水道工事や土地区画整理事業に伴う配水管工事費分を2.1%見込んでいます。

### ●事業収益及び資本的収入の内容

#### 事業収益

##### ①給水収益（水道料金）

292億7,324万円 78.6%

②その他の営業収益 21億3,565万円 5.7%

③営業外収益 1億4,570万円 0.4%

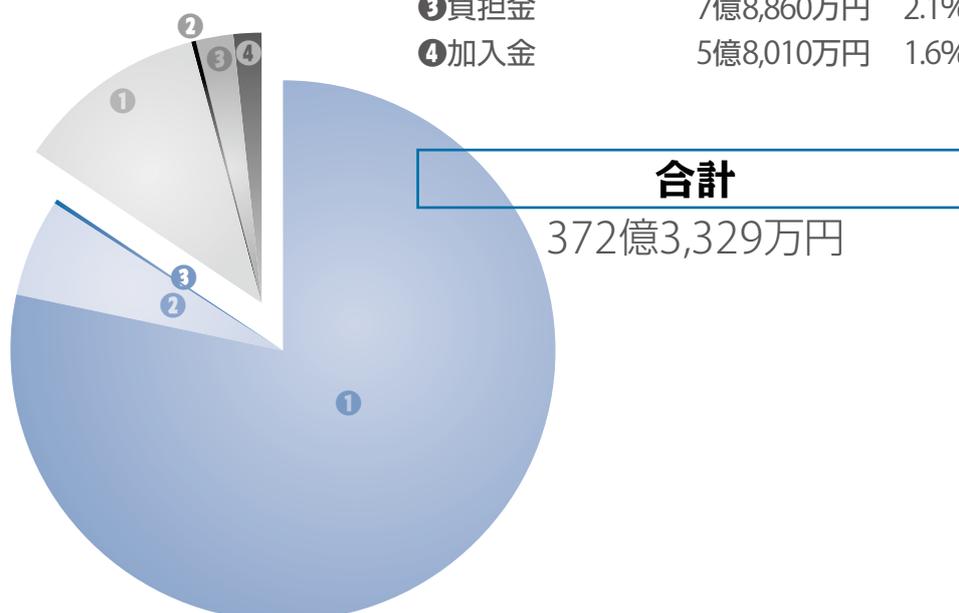
#### 資本的収入

①企業債 42億5,000万円 11.4%

②国庫支出金 6,000万円 0.2%

③負担金 7億8,860万円 2.1%

④加入金 5億8,010万円 1.6%



## ②事業費及び資本的支出について

事業費の内容を見ると、原水及び浄水費が31.6%と最も多く、減価償却費が19.4%、配水費が10.9%の順となり、固定資産の減価償却費を除くと、水づくりや施設の修繕、維持管理に関する支出が全体の4割を超えています。企業債の支払利息などの営業外費用は4.4%、給水費は4.2%、検針や料金徴収などの業務費は3.5%となっています。

資本的支出は、企業債償還金が7.1%、配水管改良費が6.2%、配水場改良費が5.2%の順となり、老朽管の更新や管路の耐震化などの配水管改良費と配水場の改修や新設などの配水場改良費を合わせた建設改良に要する経費は11.4%となっています。

### ●事業費及び資本的支出の内容

